

武士の一分（いちぶん）（2006）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 121分
初公開日 2006/12/01
公開情報 松竹

【キャッチコピー】

人には命をかけても守らねばならない一分がある。

【解説】

山田洋次監督による「たそがれ清兵衛」「隠し剣 鬼の爪」に続く藤沢周平原作時代劇の第3弾。小藩の下級武士である主人公が、妻とのつましくも幸せな生活を踏みにじられたとき、一人の男としての尊厳を懸け毅然と立ち上がる姿を描く。主演は木村拓哉、共演に宝塚出身でこれがスクリーンデビューとなる檀れい。

三村新之丞は東北の小藩に仕える三十石の下級武士。剣術の覚えもあり、藩校でも秀才と言われながら、現在の勤めは毒味役。張り合いのない役目に不満を持ちながらも、美しく気立てのいい妻・加代とつましくも笑いの絶えない平和な日々を送っていた。ところが、そんな平穏な生活が一変してしまう。貝の毒にあたった新之丞が、一命は取り留めたものの失明してしまったのだ。絶望し、自ら命を絶とうとする新之丞を、加代は懸命に思い留ませるのだった。しかし、武士としての勤めを果たせなくなった以上、藩の沙汰次第では生きていくことも叶わない。そこで加代は、嫁入り前からの顔見知りだった上級武士の島田藤弥に相談を持ちかけるのだったが…。

【クレジット】

監督	山田洋次	
製作	久松猛朗	
製作総指揮	迫本淳一	
プロデューサー	深澤宏 山本一郎	
原作	藤沢周平	「盲目剣拵返し」 （「隠し剣秋風抄」 文春文庫刊）
脚本	山田洋次 平松恵美子 山本一郎	
撮影	長沼六男	
美術	出川三男	
衣裳	黒澤和子	Kzuko Kurosawa
編集	石井巖	
音楽	富田勲	
音楽プロデューサー	小野寺重之	
録音	岸田和美	
照明	中須岳士	

装飾

スチール

監督助手

出演

小池直実

金田正

花輪金一

木村拓哉

檀れい

笹野高史

岡本信人

左時枝

綾田俊樹

桃井かおり Kaori Momoi

緒形拳

赤塚真人

近藤公園

歌澤寅右衛門

大地康雄

小林稔侍

坂東三津五郎

三村新之丞

三村加世

徳平

波多野東吾

滝川つね

滝川勘十郎

波多野以寧

木部孫八郎

山崎兵太

加賀山嘉右衛門

藩主

玄斎

樋口作之助

島田藤弥